CADWe'll 土木 9 改善項目一覧



ごあいさつ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたびは弊社 CADWe'll 土木 9 をご導入いただき、心よりお礼申し上げます。

本製品は日頃よりお寄せいただいておりますお客様の声にお応えするべく、機能アップ、機能改善など を組み込んだ製品としてリリースいたしました。新たに加わった機能をお使いいただく場合はもとより、 従来からご提供している機能のみをお使いになる場合におきましても、旧バージョンよりも効率的で安心 して本製品をご利用いただけるものと確信しております。

本冊子では、前バージョン CADWe'll 土木 2013 からの機能改善に関して説明しております。すでに CADWe'll 土木シリーズをお使いのお客様におかれましては、どのような機能が追加されたのか、何が変 更になったのかを素早くご理解いただける内容となっております。また、製品のポテンシャルを最大限引 き出し、お客様の業務効率化に役に立てていただくために、本冊子を是非ご一読いただくことを全ての利 用者様にお奨めします。

今後ともお客様のご期待に添えるソフトウェア開発に全社一丸となって努めて参る所存でございますの で、弊社 CADWe'll シリーズを末永くご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

<u>CONTENTS</u>

1.	DWG/DXF 入出力について	1
2.	DWG/DXF 入出力時の基準原点について	2
3.	DWG/DXF の基準原点マーク出力について	2
4.	DWG/DXF 図面変換テーブルのレイヤ項目について	3
5.	単色指定シートの DWG 出力について	3
6.	DWG 読込みのペイント図形の表示順について	3
7.	png 入出力について	4
8.	SXF 図面(*.sfz、*.p2z)の入出力について	4
9.	PDF 出力について	5
10.	PDF の外部リンクについて	6
11.	シート属性取得について	7
12.	シートパターンについて	7
13.	シートおよびシート分類の UI について	7
14.	シートの弱表示について1	1
15.	シートパターンの編集について1	2
16.	シート/レイアウト複写時の基準について1	2
17.	非表示シート分類のレイアウト側での表示について1	3
18.	シート移動複写の属性取得について1	3
19.	カレントシート削除時のカレント設定について1	3
20.	レイヤ状態設定のツリー表示について1	4
21.	レイヤー覧について1	4
22.	レイヤ選択の属性取得について1	4
23.	外部リンク先の検索順序について	5
24.	外部リンクのリンク領域編集について1	6
25.	外部リンク先のレイヤ属性の反映について1	7
26.	外部リンク参照領域の一斉拡縮について1	7
27.	多角形ビューポートについて1	7
28.	レイアウト指定の図面登録について1	8
29.	ハイパーリンクの相対パス指定について1	9
30.	印刷用色幅指定の改善について2	0
31.	印刷ダイアログでの印刷用色幅指定について2	0
32.	連続レイアウト印刷について2	1
33.	印刷について	1
34.	印刷時の文字飾り背景について2	2
35.	OLE の印刷について	2
36.	シートパターン印刷について	2
37.	通り芯符号の印刷について2	3
38.	特定の条件を指定した選択について2	3

39.	集合化できないときの選択解除について	24
40.	図形情報について	24
41.	図形情報からのコマンド起動について	24
42.	文字記入時の図面内文字挿入について	24
43.	連続文字について	25
44.	文字関数について	25
45.	文字関数ツールのコマンドライン実行について	26
46.	文字合体について	26
47.	寸法線の作図方向について	26
48.	寸法線の寸法値 90°回転について	27
49.	模様ありペイントの単色指定表示について	27
50.	虫眼鏡ウィンドウの強化	27
51.	基準原点表示について	28
52.	コメント履歴について	28
53.	補助図形の補助色表示について	29
54.	パンニングの改善について	29
55.	最新のファイルの表示数について	30
56.	微小なピッチの線種について	30
57.	ファイルを開くおよび保存ダイアログについて	31
58.	時間課金版の情報表示について	31
59.	送信について	32
60.	図形数について	33
61.	通り芯の文字方向について	33
62.	オンライン保存について	34
63.	マルチディスプレイにおける文字編集ダイアログ等の表示位置について	34
64.	雲形図形の作図について	34
65.	ツールバーの固定について	35
66.	引出線の文字基準指定について	35
67.	製図基準について	36

CADWe'll 土木9改善項目一覧

CADWe'll 土木 2013 から、以下の 67 項目の改善を行いました。

- 1. DWG/DXF 入出力について
 - (1) 2013 形式の入出力に対応しました。
 - (2) 同じ部品をひとつのブロック定義として出力できるようにしました。また、ブロックを部品として読込む ことができるようにしました。

DWG インポート(読込) - C:¥SAMPLE¥図面1.dwg	
テーブル名(E): DWGTABLE.DWT ▼ テーアル修正(M) DWG標準変換テーブル	
配置レイヤ(L): 土木 ↓レイヤ名から設備へ取込む(N) 変換図面設定 DWG/DXF Ver: 2013 (1) 領域長(A): 84100.00 mm 用紙サイス*(D): A1 ↓ 単位(U): mm ↓ 縮尺(S): 1/ 100 ↓ 表示範囲(E): 4km ↓ □テンブレートを使用する(Q)	
 □ 白と黒は標準色の白とRGB色を併用する(G) □ ByLayerを使用しない(J) □ 寸法線を全て複合図形で変換する(D) □ 複合図形内の線分を折れ線化する(Q) □ ペーパー空間を再現しない(K) □ 線幅を無視する(W) □ ペイントを無視する(W) □ ペイントを無視する(W) □ ペイントを無視する(S) □ 要素の多いいッチも再現する(G) □ レイヤをグルーゴ化する(D) □ ブロックを部品として再現する(J) □ プロックを部品として再現する(J) □ UCS原点を基準原点として再現する(J) □ (2) □ UCS原点を基準原点として再現する(J) ○ 図面の原点を移動する(P) ×: 0 > Y: 0 > 外部参照を読込む(R) ■ 詳細設定 ○ K 	DWG エクスポート(出力) - D:¥UserData¥¥図面1.dwg テーブル名(F): DWGTABLE.DWT DWG標準変換テーブル 出力オブション レイヤ名へ設備を含める(N) 夏素示図形のみ出力する(L) すべて基本図形に変換する(A) 寸法線を全て複合図形へ変換する(A) ○イント図形を無視する(P) 白と黒は標準色の白とRGB色を併用する(G) 回じ部品をひとつのブロッグ定義で出力する(1) ②レート単色と弱表示を出力する(2) OK

2. DWG/DXF 入出力時の基準原点について

(1) DWG/DXF インポート^[#1]時に、UCS 原点を基準原点として取り込むことができるようにしました。また、 エクスポート時に、基準原点を UCS 原点として出力します。

[#1]メニューバー[ファイル]-[開く]の DWG/DXF 読込みの【DWG/DXF インポート(読込み)】ダイアログ

DWG インポート(読む	신) - C:¥SAMPL	.E¥図面1.dwg	×
テーブル名(E): [DWGTABLE.DW DWG標準変換テ・	「 ▼ −ブル	
配置レイヤ(L):	±木 ▼ [してヤ名から	設備へ取込む(<u>N</u>)
変換図面設定			
DWG/DXF Ver:	2013		
領域長(<u>A</u>):	84100.00 mm		
用紙サイズ(工):	A1 🔻	単位(<u>U</u>)	: mm 👻
縮尺(<u>S</u>): 1/	100 🗸	表示範囲(<u>E</u>):	4km 🔻
□ テンプレートを倒	ē用する(Q)		
📃 白と黒は標準色	の白とRGB色を	并用する(<u>G</u>)	
📃 ByLayerを使用し	_おい(<u>J</u>)		
□ 寸法線を全て複	合図形で変換す	る(<u>D</u>)	
■ 複合図形内の線	₿分を折れ線化す ─────	-3(<u>0</u>)	
「ペーハー空間を	:冉現しばい(<u>K</u>) /wA		
□ 稼幅で無視 9 つ	(<u>m)</u> E3/04		
画表の名いい。	いいムッ チも再現する(の)		
レイヤをグルー:	デビロス(1) プ化する(1)		
ブロックを部品と	して再現する(1)		
UCS原点を基準	原点として再現す	する(4)	
	線種を実線化する	5(2) 実績	№ 平: 低 -
📃 図面の原点を移)動する(<u>P</u>)	X: 0) Y: 0
外部参照設定			
外部参照を読込	む(<u>R</u>)		詳細設定
C	OK	キャンセル	<u> ^ルブ(円)</u>

- 3. DWG/DXF の基準原点マーク出力について
- (1) DWG/DXF 出力時に、基準原点位置および絶対原点位置のマーク(十字線)を出力できるようにしました。出力の有無は環境設定^[#1]で設定します。

環境設定	×
基本 図面 表示・印刷 フォルダ ラスタ 環境 変換	
DXF/DWG	
PDF PDF出力詳細設定 CADWe'II土木図面の保存時にPDFも出力する	
UN PROU	~

4. DWG/DXF 図面変換テーブルのレイヤ項目について

 (1) DWG/DXFのインポート時に適用される図面変換テーブル^[#1]に"レイヤ(読込み)"の項目を追加しました。 変換元/先データを設定することで、インポート時に、任意のレイヤ名称に変更することができます。
 [#1]メニューバー[ツール]-[図面変換テーブルメンテナンス]の[テーブル修正]の【図面変換テーブル】ダイアログ

図面変換テーブル				×
テーブル名(E):	DWGTABL	E.DWT	-	新規作成(<u>N</u>)
	DWG標準發	変換テーブル		
データー				
項目名(区):	レイヤ(言	売込み)	•	
変換元データ		変換先データ	^	修正(M)
同一変換				追加(A)
			=	削除(D)
4				
			,	
	(ОК	キャンセル	ヘルフ℃H)

- 5. 単色指定シートのDWG出力について
 - (1) DWG 出力[#1]のときに、シート単色指定で表示されている図形色を保持して出力できるようにしました。 弱表示(レベル2を除く)も同様に出力されます。

[#1]メニューバー[ファイル]-[名前を付けて保存]の【DWG エクスポート(出力)】ダイアログ



- 6. DWG 読込みのペイント図形の表示順について
 - (1) DWG 入力^[#1]のときに、AutoCAD 上で表現されているペイントの表示順のまま入力されるようにしました。
 [#1]メニューバー[ファイル]-[開く]

7. png 入出力について

- (1) [イメージ]·[読込み] ^[#1]の対象に、png を追加しました。
 - [#1]メニューバー[ツール]-[イメージ]-[読込み]の【画像の選択】ダイアログ

.	DEGFE	• •	••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	-1700ARAH D	
理▼ 新しいフォルダー			80 -	. 0	
🕌 Default	^	名前	日付時刻	種類	
🚵 Default User		🎴 サンプル ピクチャ	2009/07/14 14:32	ファイル	
DefaultAppPool		■ 回面1.png	2015/12/18 17:37	PNG イメ-	
👪 shige					
🅌 yamada-si	E				
🅌 パブリック	-				→ すべての図(*.bmp, *.jpg, *.j) →
Favorites					
🕌 Libraries					すべての図(*.bmp, *.jpg, *.jpeg, *.tif, *.png
🁪 Solibri					k [*] «L ⁻ a ⁻ (* hear)
퉬 パブリック デスクトップ					E ALKAY (Dub)
🕌 パブリックのダウンロード					1PEG(*.ing, *.ineg)
🕌 パブリックのドキュメント					
🍌 パブリックのピクチャ		<			
ファイル名(<u>N</u>): 回面1.	ong		 すべての医(*.bmp, B8<(0) ▼ 	*.jpg, *.jl ・ キャンセル	PNG(*.png) PDF(*.pdf)

- (2) [イメージ]-[ファイル出力]の対象^[#1]に、png を追加しました。
 - [#1]メニューバー[ツール]-[イメージ]-[ファイル出力]の【イメージ出力】ダイアログ

イメージ出力		×
出力先 ファイル名(<u>N</u>): C¥Users¥Public¥Pictures¥図面]1png	参照
ファイル種別 ビットマッフ [*] JPEG TIFF PNG 圧縮形式: 圧縮 色: フルカラー ▼	出力サイズ ビウセル指定(P): 幅(<u>W</u>): 高さ(D):	用紙96DPI ▼ 3180 ▼ 2246 ▼
ОК	++>tu	<u>^⊮フ℃⊞</u>

- 8. SXF 図面(*. sfz、*. p2z)の入出力について
 - CAD 製図基準の改訂に伴い、SXF 図面の圧縮形式(*.sfz、*.p2z)の入出力^[#1]に対応しました。図面フ アイル(*.sfc または *.p21)、属性ファイル(*.saf)、ラスタファイル(*.tif)、画像ファイル(*.jpg) を圧縮して入出力します。
 - [#1]メニューバー[ファイル]-[開く] メニューバー[ファイル]-[名前を付けて保存]

9. PDF 出力について

(1) 開いている図面を PDF として出力^{#1]}できるようにしました。出力時に、出力範囲、セキュリティ、出力 品質を指定できます。

[#1]メニューバー[ファイル]-[名前を付けて保存]の【PDF エクスポート(出力)】ダイアログ

PDF エクスポート(出力) - C:¥SAMPLE¥図面1.pdf
出力範囲 図面(モデルあよび全てのレイアウト)) レイアウト単位で別ファイル(図面_[レイアウト名]pdf)に出力 表示しているレイアウト(またはモデル)
セキュリティ -バスワード設定 ◎ 設定する バスワード: ◎ 設定しない
☑ 印刷を許可 ☑ 内容のコピーを許可 ☑ 注釈を許可
 出力品質 ● サイズ優先 ● 画質優先 ● カスタマイズ カスタマイズ ① 印刷用色幅指定を使用する
一出力後にPDFを開く OK キャンセル ヘルプ

(2) CADWe'll 土木図面を保存する際に、その図面を PDF として同時に出力できるようにしました。PDF の 出力設定は環境設定^[#1]で行います。

[#1]メニューバー[設定]-[環境設定]の【環境設定】ダイアログ-[変換]タブ

環境設定	x
基本 図面 表示・印刷 フォルダ ラスタ 環境 変換	
DXF/DWG	
PDF PDF出力詳細設定 CADWe ^I II土木図面の保存時にPDFも出力する	
OK ++>>t2/1 ///	

10. PDF の外部リンクについて

(1) 外部リンクの対象[#1]に、PDF を追加しました。PDF を外部リンクとして、任意の図面に貼り付けること ができます。

[#1]ツールバーカスタマイズの「設定」分類にある[指定図面の指定領域にある図形を図面展開時に複写]



(2) AutoCAD で作成された DWG の PDF アンダーレイを、上記の外部リンク^[#1]として読込むようにしました。また、PDF の外部リンクは、DWG 出力時には PDF アンダーレイとして出力されます。

[#1]シートタブの右クリックメニュー[プロパティ]-[外部リンク]タブ

シート変更 王王
基本外部以为
ロード状態: 正常 構成ファイル一覧…(」)
見つかった場所(<u>U</u>): C¥Users¥Public¥Documents¥DAITEC¥Civil¥02_地形pdf
リンク方式 ② 埋め込み(P) ③ <u>夢照(D)</u> □ □-トを抑止する(T)
 リンク先
絶対ハ*ス(<u>A</u>): C¥Users¥Public¥Documents¥DAITEC¥Civil¥ 相対ハ*ス(<u>E</u>):
7ァイル名(E): 02_地形pdf PDF設定_(<u>B</u>)
シート名(S) : Page 1 リンク先領域_(L) 変更_(C) リンク解除(D)
ロード更新(U) OK キャンセル ヘルフで出

(3) [イメージ]・[読込み]の対象[#1]に、PDF を追加しました。PDF 内のイメージ画像だけを抽出し、イメージ 図形として貼り付けます。



[#1]メニューバー[ツール]-[イメージ]-[読込み]の【画像選択】ダイアログ

11. シート属性取得について

(1) 任意の図形を指定することで、その図形の所属シートをカレントシートに設定[#1]できるようにしました。 [#1]メニューバー[設定]-[シート機能]-[設定]の【シート設定】ダイアログ

シート設定-図面1							- • ×
					Be Ba		
加小 編集 衣示 非衣刀	下 全選択 追加 復4	与光· 則际 发史	分類 金列	則へ 後へ 凶風登録 //	ターン読込 ハターン豊	禄	
 □- <u>□</u> 全て		縮尺単色	弱表示	XY異縮尺・傾斜角状態	レイアウト	分類	図形存在
ーー モデル		1/100 (なし)	(なし)		モデル		有
Layout2							
					- 問!"ろ	屋性取得(G	
					C-DHR		

12. シートパターンについて

(1) シートパターンをテンプレート情報として登録できるようにしました。テンプレートからの上書きにより、
 他の図面に適用することができます。

テンプレーⅠ	、情報			×
登録す	る属性			_
V/†	\bigcirc	しけお出力が	頁目設定(<u>S</u>)	
☑ 履歴	■ 保存フラク(<u>R</u>	V		
🔽 文字	=パターン(<u>M</u>)			
☑寸法	線属性(D)			
📝 引出	線属性(B)			
🔽 ÉD房	川用色幅指定	2(P)		
▼ シート	ハペターン(<u>E</u>)			
☑ 文字	"関数(E)	_		
マリン	ク先図面のし	レイヤ状態反明	央(<u>Z</u>)	
ОК		キャンヤル	ヘルフ (H)	
		115 617		

[#1]メニューバー[ファイル]-[テンプレートの保存]の【テンプレート情報】ダイアログ

- 13. シートおよびシート分類の UI について
 - (1) シートタブとシート分類タブを二行表示し、常に、分類内のシートの状態を確認できるようにしました。 シートタブの上辺を掴んでドラッグすることで、従来の一行表示に切り替えることもできます。



(2) シートの枚数が多い場合は、両端付近のシートが縮小表示されるようにしました。縮小表示されているシ ートタブまたはシート分類タブをクリックすることで、その部分を元の大きさで表示される位置へスクロ ールさせることができます。また、マウスのホイールで左右にスクロールさせることができます。



(3) シート管理^[#1]から表示されるシートリスト表示を変更し、全シートを一覧できるようにしました。シート リスト上で、各シートの表示状態の変更とカレントシートの切り替えができます。また、シートの枚数が 多い場合は、シートリストが横方向に拡大し、スクロールの手間が発生しないようにしました。

[#1]ツールバーカスタマイズの「設定」分類にある[シート管理を表示] 10パース 1/50 영 등 월 및 왕 월 合 🖬 [土木] : 速米 - - 1 • 通常 —
 1/50
 --147

 1/50
 --148

 1/50
 --148

 1/50
 --148

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149

 1/50
 --149
 </
 1/50
 =>+44

 1/50
 =>+64

 1/50
 =>+63

 1/50
 =>+63

 1/50
 =>+54

 1/50
 =>+54

 1/50
 =>+54

 1/50
 =>+54

 1/50
 =>+55

 1/50
 =>+57

 1/50
 =>+58

 1/50
 =>+58

 1/50
 =>+58

 1/50
 =>+58

 1/50
 =>+61

 1/50
 =>+61

 1/50
 =>+61

 1/50
 =>+61

 1/50
 =>+62

 1/50
 =>+62

 1/50
 =>+62

 1/50
 =>+62

 1/50
 =>+62

 1/50
 =>+62

 1/50
 =>+62

 1/50
 =>+62

 1/50
 =>+72

 1/50
 =>+72

 1/50
 =>+72

 1/50
 =>+72

 1/50
 =>+72

 1/50
 =>+72
 </ 1/50 <mark>,</mark>] ୬−ト2 1/50 <u>,</u> >-ト3 1/50 📃 ୬-ト4 1/50 <mark>,</mark>)-⊦5 1/50
 →112

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)

 ↔ (☆)</ <u></u>>-⊦6 1/50 <u>)</u> >-ト7 1/50 <mark>,</mark>)-⊦8 1/50 1/50 1/50 📃 ୬-ト11 1/50 <mark>,</mark>] ୬−ト12 1/50 +++ @[分類1] @[分類2] @[分類3] _ ୬-Ւ23 1/50 <u>>-</u>h24 1/50 📃 ୬-ト25 1/50 一卜設定 XXXXXXXX9-F12 X9-F13 X9-X >===== X ===== X ==== X ==== X ==== X ==== X === X == X === X == X === X == X ۲- ۲۰ 🖪 1/50 1/50

(4) シート分類を非表示に設定^[#1]できるようにしました。非表示に設定した場合、そのシート分類に属するシ ート上の図形が非表示となります。その際、各シートの表示状態(編集、表示、非表示)は変更されませ ん。また、非表示の分類がカレントシートを有する場合は、一時的に非表示が解除されます。

[#1]シート分類タブの右クリックメニュー[非表示]



(5) 既定シートパターン^[#1]に、"全分類非表示"と"全分類非表示解除"を追加しました。
 [#1]シートタブおよびシート分類の[シートパターン]



(6) シートの[新規作成] [#1]を行った場合、新規シートが、右クリックしたシートの右隣りに作成されるように しました。

[#1]シートの右クリックメニュー[新規作成]

		表示				
		非表示				
		編集				
		フ° ロノ° ティ				
	_					
		新規作成				
		選択				
		移動複写				
		削除				
		シート複写先				
		分類				
		<u> </u> カスタマイス [∞]				
12 X 9-113 X 9-114	K-	אייע אוזייע פוז	 	12 J. 9-113		sheet , 9-
★ 分類1				<i>\</i>	分類	

- (7) スクロールバーを廃止し、シートタブの表示領域がより多く確保されるようにしました。
- (8) ドラッグ アンド ドロップにより、シートを分類に出し入れしたり、分類間移動ができるようにしました。
 ドロップ
 18 人シート20 人シート21 人シート22 人シート23 人シート24 人シート25 人レート26
 3 人シート20 人シート21 人シート23 人シート23 人シート24 人シート26

(9) シートタブおよび分類タブに任意の色を指定(#1)し、色分けできるようにしました。タブ色はタブが縮小されていても確認できます。

[#1]シート分類タブの右クリックメニュー[プロパティ]の【分類】ダイアログ シートタブの右クリックメニュー[プロパティ]の【シート変更】ダイアログ

从从从人シート16 人シート17 人シート18 人シート20 人シート21 人シート22 人 分類2 / 分類3 /	<u> </u>]
分類 ▼ 名称(N): 第話図 状態(D): 非表示(力レントを含む場合は一時解除) タブ色(C): ▼ ○K キャンセル	シート変更 基本 シート名称(N): ジート23 レイアウト: モデル 分類(Q): 分類2 (縮尺(S): 1 / 100 図面縮尺を設定(2) 状態(D): 振集 ・ 単色指定(M): (なし) ダブ色(Q): ・ OK キャンセル	

(10)シートタブの幅を調整できるようにしました。タブの右端を掴み左右にスライドさせて任意の幅にすること、または、タブ上で"Ctrl+Shift+左クリック"して最小幅にすることができます。 最小幅は、シートタブ設定ダイアログ^[#1]の"シートタブ最小幅"で設定します。

[#1]シートタブの右クリックメニュー[カスタマイズ]の【シートタブ設定】ダイアログ



(11)分類タブ上で "Ctrl+Shift+左クリック" して最小幅にすること (折りたたみ) ができるようにしました。 最小幅は、シートタブ設定ダイアログ^[#1]の "シートタブ最小幅"で設定します (シートタブと共通)。

[#1]シートタブの右クリックメニュー[カスタマイズ]の【シートタブ設定】ダイアログ



14. シートの弱表示について

(1) 図形の属性を変更せずに、図形の表示レベルをシート単位で設定[#1]できるようにしました。 レベル1は、線幅なし表示となります。レベル2は、線幅なしに加えて、点線表示となります。点線表示 となっても、下図のように、元の線種のパターンの特徴を残した表示となります。単色指定と合わせて使 用するとさらに効果が出ます。

[#1]メニューバー[設定]-[シート機能]-[設定]の【シート設定】ダイアログの[変更]の	「シート変更】	ダイアログ
シートタブの右クリックメニュー[プロパティ]の【シート変更】ダイアログ		

シート変更	—	
基本		
シート名称(<u>N</u>):	>->5	(t; 1)
レイアウト:	モデル	
分類(<u>G</u>):	分類2	
縮尺(<u>S</u>):	1 / 100 -	
	☑ 図面縮尺を設定(乙)	レベル1
状態(<u>D</u>):	·編集 ▼	
単色指定(<u>M</u>):	(なし) ・	
弱表示(<u>B</u>):		レベル2
タブ色(<u>C</u>):		
	OK キャンセル ヘルフ (円)	

(2) 弱表示は、カレントシートでの"有効・無効"を選択することができます。この設定は、単色指定と共通であり、同時に適用されます。

環境設定	
基本 図面 表示・印刷 フォルダ ラスタ 環境	変換
ス [〜] ム倍率 UP倍率(U): DOWN(倍率(D): 05 表示モード 図 高品質ラパ〜使用(R) 黒丸塗りつぶし(E)	表示属性 皆景色: 標準 ▼ 標準(戻す(山) 補助図形線種: 3 ▼ 制御点色: □ ビック色: □ 選択色: □ ラハ ⁻ 色: □
 線幅なし表示(N) ✓ OLEを最下位に表示(Q) ✓ セーフモードを使用する(S) ○ 微小図形を表示・印刷する(B) ○ 表示のみレイヤを指定色表示する(L) 	 補助臣: 用紙枠: 印刷属性 印刷時通常線幅: 0.01 (mm) ▼最小値を使用 点サイス(①)(通常線幅時) 出力時直径: 1
カレントシートでの単色・弱表示設定(C): 有効 ● 有効 ● 無効 補助図形は常に補助色で表示する(上) ⑦ 微小なピッチの線種を実線表示する(上) 	マーシン設定(M) 「印刷倍率に関係なく線幅を固定する(W) 「印刷倍率に関係なく線幅を固定する(W) 「印刷用色幅指定した線幅をオリジナルフォントに適用する(P)
	OK キャンセル ヘルプ

[#1]メニューバー[設定]-[環境設定]の【環境設定】ダイアログの[表示・印刷]タブ

15. シートパターンの編集について

(1) 登録済みシートパターンの内容の確認および編集(#1)をできるようにしました。シートパターン登録後に作 成されたシートを登録済みシートパターンに追加することもできます。

^[#1]メニューバー[設定]-[シート機能]-[設定]の【シート設定】ダイアログー"パターン読込"ボタン-[シートパターン管理] の【シートパターン管理】ダイアログ

	沙→▶登録情報(<u>S</u>):						
▼ 有効	相違	名称	単色	弱表示	分類	勿色	レイアウト
↓		🗖 ^^- Z	(なし)	(なし)		はい	モデル
_		Sheet001	(なし)	(なし)		(なし)	モデル
V		Sheet002	(なし)	(なし)		(なし)	モデル
		Sheet003	(なし)	(なし)		(なし)	モデル
		Sheet004	(なし)	(なし)	Div001	(なし)	モデル
~		Sheet005	(なし)	(なし)	Div001	(なし)	モデル
Image:		Sheet006	(ない)	(ない)	Div001	(ない)	モデル
~	*	Sheet007	(なし)	(なし)		(なし)	モデル
~	*	Sheet008	(なし)	(なし)		(なし)	モデル
~	*	Sheet009	(なし)	(なし)		(ない)	モデル モデル
•			_				
分類情報	₩ <mark>(B</mark>):						F ĝ
相違	分類		状態	知管	1	折りたたみ	レイアウト
	Div001		表示	(なし)			モデル
	有効 ダ ダ ダ ダ ダ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ	有効 相違 ダ ダ ダ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ	有効<相違	有効相違名称 単色 マ ヘ [×] -ス (なし) マ Sheet001 (なし) マ Sheet002 (なし) マ Sheet003 (なし) マ Sheet007 (なし) マ * Sheet007 マ * Sheet009 (なし) マ * Sheet01 表示	有効 相違 名称 単色 弱表示 マ ふ~~ス (なし) (なし) マ Sheet001 (なし) (なし) マ Sheet002 (なし) (なし) マ Sheet003 (なし) (なし) マ Sheet003 (なし) (なし) マ Sheet003 (なし) (なし) マ Sheet005 (なし) (なし) マ Sheet006 (なし) (なし) マ * Sheet008 (なし) マ * Sheet009 (なし)	有効相違名称 単色 弱表示 分類 マ ふ~ス (なし) (なし) マ Sheet001 (なし) (なし) マ Sheet002 (なし) (なし) マ Sheet002 (なし) (なし) マ Sheet002 (なし) (なし) マ Sheet003 (なし) (なし) Div001 マ Sheet005 (なし) (なし) Div001 マ Sheet007 (なし) (なし) マ Sheet007 (なし) (なし) マ Sheet009 (なし) (なし)	有効 相違 名称 単色 弱表示 分類 分) 色 マ ふ~~ス (なし) (なし) (なし) (なし) マ ● Sheet001 (なし) (なし) (なし) マ ● Sheet002 (なし) (なし) (なし) マ ● Sheet002 (なし) (なし) (なし) マ ● Sheet002 (なし) (なし) (なし) マ ● Sheet003 (なし) (なし) (なし) マ ● Sheet005 (なし) Div001 (なし) マ ● Sheet005 (なし) Div001 (なし) マ ● Sheet007 (なし) Div01 (なし) マ ● Sheet007 (なし) (なし) (なし) マ ● Sheet007 (なし)<

(2) シートパターンを適用する直前のシート状態に戻す[#1]ことができるようにしました。[シート状態を直前 に戻す]を実行する直前のシート状態が直前の状態として記憶されます。

[#1]ツールバーカスタマイズの「設定」分類にある[シート状態を直前に戻す] 💟

16. シート/レイアウト複写時の基準について

- (1) シート複写[#1]の際に、図形は、複写元/先シートの基準原点を基準として複写されるようにしました。 [#1]シートタブの右クリックメニュー[シート複写先]
- (2) レイアウト複写[#1]の際に、ビューポート参照領域は、複写元/先図面のモデルの基準原点を基準として複 写されるようにしました。

[#1]レイアウト切り替えの右クリックメニュー[レイアウトの複写先]

17. 非表示シート分類のレイアウト側での表示について

(1) 非表示に設定されたシート分類のレイアウト側(ビューポート)での表示状態を、図面ごとに設定できるようになりました。

[#1]メニューバー[設定]-[シート機能]-[レイアウト編集]の【レイアウト編集】ダイアログ

Ci レイアクト編集		×			
図面(Z) 図面1		-			
- レイアウト(<u>G</u>)					
名称	用紙	7°ロハ°ティ(Ⴒ)			
モデル	A1	カレントレイアウト(S)			
		解除(<u>F</u>)			
		追加(<u>A</u>)			
		複写先(C)			
		(↑前へ(<u>0</u>)			
		↓後へ(<u>B</u>)			
		図面登録(R)			
☑ 非表示分類をヒューポートで表示する(⊻)					
	閉じる(<u>C</u>)	<u> </u>			

18. シート移動複写の属性取得について

(1) [シート機能]-[移動複写]の複写/移動先シート選択ダイアログ(#1)に属性取得を設け、複写/移動先を、そこ に所属する図形を指示することで、設定できるようにしました。

[#1]メニューバー[設定]-	[シート	、機能]-[移動複写]の	【複写/移動先シート選択】	ダイアログ
	L * /			

複写/移動先シート選	択-図面1							e
モード ・ 後写(C) 	◎移動(M)	シート間 ◎ 実寸(J) ◎ 同	iじ大きさ(<u>S</u>)					OK
複写/移動先シートを	選択してください							AL-19(H)
《 図面1		紙原点を基準とする(複	数選択可)(<u>B</u>)					
□□ 全て	1 名称	縮尺 単色	弱表示	XY異縮尺·傾斜角状態	レイアウト	分類	図形存在	新規作成(<u>N</u>)
·····(→ ±77µ	■^ ¹ -Z	1/100 (なし)	(なし)		モデル			属性取得(G)
		1/100 (721.)	(771.) (731.)		+T` .		有	
		17100 (VaC)	(aU)		τ <i>τ</i> ν		1月	-
								_
								_
								_
				1				

19. カレントシート削除時のカレント設定について

(1) カレントシートを削除#1したときに、そのシートの近傍でカレントとなり得るシートがカレントに設定さ れるようにしました。

[#1]シートタブの右クリックメニュー[削除]

- 20. レイヤ状態設定のツリー表示について
 - (1) レイヤ状態設定^[#1]のツリー表示において、CAD 起動中は、ツリーの展開状態およびグループフォルダの 選択状態を保持するようにしました。
 [#1]メニューバー[設定]-[レイヤ]-[設定]
- 21. レイヤー覧について
 - (1) 《新規コマンド》常時表示できるレイヤー覧^{#1]}を追加しました。他のコマンドを実行中でも表示されます。 また、レイヤ状態等の変更機能に加えて、特定のレイヤに所属する図形を強調表示することもできます。

[#1]ツールバーの[レイヤー覧表示] 🔂 の【レイヤー覧】ダイアログ

	×
🛛 🗖 🗶 🛛 1:基本	- 🖻 🜌 🕬 😝 🖓 👎
□通常	🗖 Layer016
Layer001	🗖 Layer017
∠ Layer002	🔳 Layer018
∠ Layer003	🛲 Layer019
∠ Layer004	🔳 Layer020
∠ Layer005	🗖 २८४
🗖 Layer006	■ 補助線
∠_7 Layer007	
∠ Layer008	
∠T Layer009	
🗖 Layer010	
∠7 Layer011	
∠ Layer012	
🗖 Layer013	
∠ Layer014	
🗖 Layer015	

- 22. レイヤ選択の属性取得について
 - (1) レイヤ状態設定ダイアログ^[#1]、および、レイヤ選択ダイアログ^[#2]の属性取得において、指定図形が使用 しているすべてのレイヤが選択されるようにしました。

[#1]メニューバー[設定]-[レイヤ]-[設定]の【レイヤ状態設定】ダイアログ

[#2]メニューバー[図形編集]-[選択]-[レイヤ選択]の【レイヤ選択】ダイアログ

例) "NewLayer1~3"の3つのレイヤに跨る図形を属性取得で指示すると、それらのすべてレイヤが選択されます。

/─ レイヤ状態設定					
□ □ □ 至 行図 編集表示非表示反転	母 _c 母 → 母 → 母 → 母 → 母 → 母 → 母 → 母 → 母 → 母	 図 ● ● ● ● 	🖬 ᇩ 🧐 一覧 パターン 設定	Ē	
	レイヤ名称	注釈	図形存	色線種	線幅
	[基本]:通常		■ 白	1	_ 通常
□□□ 15:土木	[基本]: ラスタ		 ■ 白	1	— 通常 ————
	■[基本] : 補助線		■ 白	1	— 通常 ————
	2 (土木)・通常		有量白	1	通常
	🔁 [土木]:NewLayer1		有 ■ 白	1	— 通常 — — — — — — — — — — — — — — — — — —
	2 止木」: NewLayer2		有 □ 日		
	🚰 [土木]:NewLayer3		1月 日		
7/7		OK ++>tell !	れ表示 「 イメー:	ジ表示 詳細表示 属性	生取得(G) へルフ℃出

23. 外部リンク先の検索順序について

(1) 外部リンク先パスの検索順序を指定[#1]できるようにしました。設定をオフにすることで、絶対パスを使用しないようにすることができます。

また、その設定は、環境設定[#2]にてデフォルト値を設定できます。

[#1] (外部リンク) シートタブ[プロパティ]の【シート変更】ダイアログー[外部リンク]タブ

[#2]メニューバー[設定]-[環境設定]の【環境設定】ダイアログ-[基本]タブ

シート変更			
基本外部以次			
ロード状態: 正常 構成7ァイル一覧.(L)	環境設定		
	基本 図面 表示・印刷 フォルダ	ラスタ 環境 変換	
リンク方式	基本設定	- スナッフ "設定	カーソル形状
◎ 埋め込み(₽)	湿択:選択 ▼	スナッフゴ和田田	以 矢印 ▼
◎ 参照(B) □ □ -トを抑止する(T)	アンドゥ回数(N):	~	■ カーソル横に座標表示する
中海失	無限 ▼		ラージカーソル設定
777元 図 最知(=総対10*7で検索する(E)	(7)(1) 5/1/10; 設定1 ▼	⊞	■ 目盛りを付加する
	ホイールホタン:		X軸目盛り最低長: 1000.000 mm
絶対パス(A): C:¥SAMPLE¥	Enterキー入力	スナップモート	Y軸目盛り最低長: 1000.000 mm
相対パス(E): ¥	全図形表示	Enterキー全選択機能	外部リンク設定時のリンクハ・ス初期指定
ファイル名(E): 杭配置.tfv	▼補助線を含めな(、(E)	🔤 全選択を可能にする	☑ 最初に絶対ハ"スで検索する(P)
図面名(7) · 柿配罢	9997年一下出力対象	クリップコピー時の基準点指定	最新のファイル表示数
シート名(S) : 1/100 座標表1	 還択図形(C) 追定範囲内図形(E) 	基準点を指定する(B)	4
	図形編集ハンドルドラック時の動作		
979元預歌(L) 変更(C) 979解咏(L)	 簡易ドラッゲ(Y) 		
	○ ドラック&トロッフ(E)		
□-ド更新(U) OK キャンセル ヘルフ(CH)			

(2) 外部リンク管理ダイアログで、外部リンク先図面の見つかった場所を表示するとともに、その場所が "絶 対パス"、 "相対パス"、 "元図パス"のいずれであるかが、ひと目でわかるようになりました。

[#1]ツールバーカスタマイズの「設定」分類にある[外部リンクの一括管理を行う]

外部リンク管理									—
表示種類 🔽 埋め込み((<u>A</u>) 🔽 参照(B) 🔽 参照	{(抑止)(<u>C</u>)						10 June - 10
シート名 / link-1 link-2 link-3	レイアウト モデル モデル モデル モデル		<u>リンク方式</u> 参照 参照 参照	口>`状態 正常 正常	最 V	見つかっ 絶対パス 相対パス 元図パス	見つかった場所(パス) C:¥SAMPLE¥擁壁展開図.tfv C:¥SAMPLE¥擁壁展開図.tfv C:¥SAMPLE¥抗配置.tfv		リンク方式 埋め込み(D) 参照(E) □ □-ト该抑止 する(L) リンク先 リンク先変更(G) リンク解除(B)
・ ・ ・ 最初に絶対ハ°ス で検索する ・ ・ ・ OK キャンセル ヘルフ*(日)									

24. 外部リンクのリンク領域編集について

(1) 《新規コマンド》外部リンクのリンク元領域とリンク先領域を領域編集ハンドルで編集^[#1](拡縮、移動、 回転)できるようにしました。

[#1]ツールバーカスタマイズの「設定」分類にある[リンク領域を編集する] 🔯

りンク元図面:	図面1		÷,	P 🖻	ок	0	
リンク先シート名	レイアウト	リンク先図面パス			^	-	
ે−⊼(1)	モデル	C:¥SAMPLE¥側壁展開	⊠.tfv			Ε	
/100 統合2	モデル	C:¥SAMPLE¥擁壁展開	⊠.tfv			_	4
/100 切出先: /100 切出先:	3 モデル コ エテジル	C:¥SAMPLE¥擁壁展開	⊠.tfv ⊠.tfv				
/100 切击开。 /100 蛇心 1	2 モノル エテ ^ヘ I	C.VCAMDI CV体腔屏目	⊠.uv ⊡ +€.			-	•
1	"	1				•	
N	0	計算式		面	積	-	
	1 (2.250	$+3.250) \div 2 \times 3.50$	00	9	625	-	
;	2 (3.250	$+3.550) \div 2 \times 3.60$	00	12.	240	-	
:	3 (3.550	$+3.800) \div 2 \times 3.00$	00	11.	025		
-	4 (3.800	$+3.800) \div 2 \times 3.00$	00	11.	400	-	
	5 (3.800	$+3.750) \div 2 \times 4.00$	00	15.	100		
	6 (3.750	$+3.450) \div 2 \times 10.0$	000	36.	000	-	
	7 (3.450	$+3.150) \div 2 \times 7.25$	50	23	925		
0 1	8 (3.150	+3.550) - 2 × 8.10	00	27.	135	4	
9	9 (3.550	$+2.950) \div 2 \times 4.00$	00	13.	000		
10	0 (2.950	$+1.600) \div 2 \times 3.25$	50	7	394	_ `	
11	1 (1.600	$+0.800) \div 2 \times 5.40$	00	6	480		
12	2 (0.800	$+0.800) \div 2 \times 8.00$	00	6	400		
1:	3 (0.800	$+1.800) \div 2 \times 5.40$	00	7	020	1	
14	4 (1.800	$+1.500) \div 2 \times 3.50$	00	5	775		
15	5 (1.500	$+1.200) \div 2 \times 3.00$	00	4	050	1	
		_ 4	計	196	569		

25. 外部リンク先のレイヤ属性の反映について

(1) 外部リンクでの貼付けや、そのロード更新のときに、リンク先のレイヤ状態(表示状態、ByLayer 属性) を反映できるようにしました。リンク元図面単位で反映の有無を設定^[#1]できます。

[#1]ツールバーカスタマイズの[設定]分類にある[外部リンクの一括管理を行う] 🄛の【外部リンク管理】ダイアログ

- L.A /			10.6	D INDAS		8			山市生八路友	リンク方式
- 19 6 1	V17.71	山下夫仃	979/51V	日=114天態	昄	兄	見つかつた物用いた人	9797E2=N46	ソノソカンガン実践名	一 埋め込み(D)
3	モデル		参照	正常	~	<u>新色文寸/</u> 新色文寸/	C#Users#Public#Documents#DAITE C#Users#Public#Documents#DAITE	Page1 ∧°−,7		 ● 参照(E) □ □-ドを抑止 する(L)
										リンり先 リンり先変更(G)
										リンク解释除(<u>R</u>)
										☑ 最初に絶対パス で検索する

例) リンク先のレイヤ状態を "編集"から "非表示"に変更し、それぞれのモードで再ロードします。



①"リンク先図面のレイヤ状態を反映する=ON"で再ロードした場合:リンク先のレイヤ状態が反映され、 "非表示"となります。



②"リンク先図面のレイヤ状態を反映する=OFF"で再ロードした場合:リンク先のレイヤ状態は反映されず、"編集"のままとなります(従来仕様)。



26. 外部リンク参照領域の一斉拡縮について

(1) [外部リンク]-[領域編集] [#1]で選択された複数の参照領域が一斉に拡縮されるようにしました。 [#1]ツールバーカスタマイズの[設定]分類にある[リンク領域を編集する] [2]

27. 多角形ビューポートについて

(1) ビューポート枠を多角形で指定[#1]できるようにしました。
 [#1]メニューバー[設定]-[シート機能]-[レイアウト編集]

◎ 矩形で指定	◎ 多角形で指定	^ルブ(H)
---------	----------	--------

(2) ビューポートの枠 移動・拡縮(#1)で多角形の形状を変更できるようにしました。黄色のハンドルをクリックして変更します。

[#1]メニューバー[設定]-[シート機能]-[ビューポート枠移動拡縮]



- 28. レイアウト指定の図面登録について
 - (1) 《新規コマンド》レイアウト単位で図面登録^[#1]できるようにしました。複数のレイアウトを一度に図面登 録することができます。

[#1]メニューバー[設定]-[シート機能]-[図面登録]-[レイアウト指定]の【レイアウト選択】ダイアログ

っ ゆうう 違沢		X
図面(Z) 図面1		•
- レイアウト(<u>G</u>)		
名称	用紙サイズ	用紙方向
モ デル	A1	横
Layout1	A1	横
Layout2	A1	横
Layout3	A1	横
< III		4
ОК	キャンセル	<u>^⊮フ℃⊞</u>

(2) 《新規コマンド》通常の図面保存と同じ"ファイルの種別"で図面登録^[#1]することができます。
 [#1]メニューバー[設定]-[シート機能]-[図面登録]-[レイアウト指定]の【ファイル出力】ダイアログ

ファイル出力	×
ファイル名(E) :	県道123号線 + (レイアウト名)
ファイルの種類低 :	CADWell 土木 図面 (*.tfv)
保存先フォルダ(≦) :	CADWell エスス ISIB (C:tV) CADWell 土木2004 図面 (*.dvv) CADWell 土木2004(圧縮) 図面 (*.dvm) の (形在 ちょわ4(圧縮) 図面 (*.dvm)
図面情報設定(乙)	DWG 図面 (*.dwg) SFC 図面 (*.fc) 91 図酒 (*.fc)
	P21 (2010) (2024) P32 79/W (*,5fz) P32 79/W (*,5fz) Jw_cad 7 図面 (*,5jww) JW_CAD 図面 (*,5jwc) PDF (*,pdf)

(3) レイアウト編集[#1]からもレイアウト単位で図面登録できるようにしました。 [#1]メニューバー[設定]-[シート機能]-[レイアウト編集]の【レイアウト編集】ダイアログ

ないが編集		— ×-
図面(Z) 図面1		•
- レイアウト(<u>G</u>)		
名称	用紙	<u>プロノパティ(P)</u>
モデル	A1	カレントレイアウト(S)
Layout1	A1	
Layout2	A1	
		複写先(C)
		図面登録(<u>R</u>)
☑ 非表示分類をビューポートで表示す	‡る(⊻)	
	_ 閉じる(<u>C</u>)	<u>^⊮フ℃⊞</u>

- 29. ハイパーリンクの相対パス指定について
 - (1) ハイパーリンクのパスを相対指定(#1)できるようにしました。図面を基準とした相対パスとなります。参照 ボタンからリンク先を指定する場合は、"図面からの相対パス"をチェックするだけで簡単に相対パスと なります。

[#1]ツールバーカスタマイズの[設定]分類にある[リンク先を設定] 😫 の【リンク先設定】ダイアログ

リンク先設定	Image: Section 1 Image: Section 2 Image: Section 2
リンク先を入力して下さい。 マリンク先(<u>U</u>): ¥qqq¥aaapdf 参照(B) お気に入り(<u>F</u>) タイトルを入力して下さい。	Bit Extra Control Methods Extra Control
	ファイル名(N): aaa.pdf

30. 印刷用色幅指定の改善について

(1) 印刷用色幅指定[#1]の線幅を、オリジナルフォントにも適用できるようにしました。適用の有無は環境設定 [#2]で設定します。

[#1]メニューバー[ファイル]-[図面情報設定]の<印刷用色幅指定>ボタン-【印刷用色幅指定】ダイアログ

[#2]メニューバー[設定]-[環境設定]の【環境設定】ダイアログ-[表示・印刷]タブ

環境設定	×
基本 図面 表示・印刷 フォルダ ラスタ 環境	変換
ス [〜] ム倍率 UP倍率(U): 2 DOWN倍率(D): 0.5 表示モード 図 高品質ラバー使用(E)	表示属性 皆景色: 標準 ▼ 標準(定戻す(U) 補助図形線種: 3 ▼ 制御点色: L ^o ック色: □
 黒丸塗りつぶし(E) 線幅なし表示(N) ✓ OLEを最下位に表示(Q) ✓ ヤーフモードを使用する(S) 	
 ○ ひして (Lixii)の(g) ○ 微小図形を表示・印刷する(B) ○ 表示のみレイヤを指定色表示する(L) □ 白 	印刷時通常線幅: 0.01 (mm) 🕢 最小値を使用 点サイス(1)(通常線幅時) 出力時直径: 1
カレントシートでの単色・弱表示設定(C): ● 有効 ● 無効 ■ 補助図形は常に補助色で表示する(H) ■ 微小なピッチの線種を実線表示する(J)	マーシン設定(M) 印刷倍率に関係なく線幅を固定する(W) 印刷用色幅指定した線幅をオリジナルフォントに適用する(P)
	 OK キャンセル ヘルブ

- 31. 印刷ダイアログでの印刷用色幅指定について
 - (1) 印刷ダイアログ^[#1]から印刷用色幅指定を設定できるようにしました。また、連続印刷のときに連続印刷用の印刷用色幅指定を設定して、複数の図面を連続印刷できるようにしました。

[#1]メニューバー[ファイル]-[印刷]/[連続印刷]の【印刷】ダイアログ

印刷-図面1	
図面名: 用紙: A1横 縮尺: 1/100	
7 ¹ 7)/y名(N): ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
はまた。 場所: コメルト: 山上市中	
出力設定 用紙(Z): A3 ● 横置き(L) ● 縦置き(L) 倍率(R): 50 ← % ■ 指定なし(対角領域:F)	
部数(E): 1 合 もも-ト*(C): カラー 、 (小yゲ・フッ強定(D)) 印刷用色幅指定(X): マーシン設定(M)	連続印刷時
使用しな) 図面の設定を使用する 画像処理にCDU+を使用する() 図面は次算是を印刷する() 図面は次算是を印刷する()	各図面の設定を使用する 使用しない 各図面の設定を使用する 全図面に連続印刷用の設定を使用する
マウス茎点(①: マージン範囲の左下 ▼ 用紙回転角度(火): 0.00 角度取得(G)	
印刷プレビュー(V) OK キャンセル ヘルフ(H)	

32. 連続レイアウト印刷について

(1) ≪新規コマンド≫複数図面の複数レイアウトを連続印刷^[#1]できるようにしました。

[#1]メニューバー[ファイル]-[連続レイアウト印刷]の【連続レイアウト印刷】ダイアログ

連続レイアウト印刷 				×		
フォルダ名: C¥999_Civilテスト¥SystemFiles¥Com	monDocument¥DrawFile¥					
7744名 8面名	日付 時間	用紙	縮尺			
史本形図表(A4横-02) thy	2009/06/09 11:38:48	AL	1/100			
出来形図表(A4横-03)tty	2009/06/09 11:39:26	A4	1/100			
出来形図表(A4横-04).ttv	2009/06/09 11:41:34	A4	1/100			
出来形図表(A4價=U5).ttv	2009/06/09 11:42:12	A4	17100			
出来形図表(A4横-06).ttv	2009/06/09 11:42:56	A4	1/100			
出来形図表(A4横-07).ttv	2009/06/09 11:43:36	A4	1/100			
出来形図表(A4横-08).ttv	2009/06/09 11:44:10	A4	1/100			
出来形図表(A4横-09).ttv	2009/06/09 11:44:44	A4	1/100			
出来形図表(A4横-T02).ttv	2009/06/09 11:46:12	A4	1/100			
出来形図表(A4横-T06).ttv	2009/06/09 11:46:48	A4	1/100			
出来形図表(A4横-T07).ttv	2009/06/09 11:47:26	A4	1/1		レイアウトの選択	
出来形図表(A4横-T13).ttv	2009/06/09 11:48:04	A4	1/50	-		
				P.	77/小名 ^ 図面名	_
選択数・ 3/113 - 素元順(O)・ コッイルタ順		= 光名田 373	te l			
24/02. 0110 30108(C/. 7/17/-D/li		=++++U/A2;	101			
					I Lavout1	
					V Layout?	
検索	実行	キャンセル		ヘルプー	V Layout3	
					□ ····································	
					- T 771	
					✓ Lavout1	
					Lavout2	
					Lavout3	
					□	
					- I Layout1	
					OK	ンセル

33. 印刷について

(1) "回転なし"で印刷#1]する際の画像処理に、GDI+を使用するか否かを選択できるようにしました。画像の印刷に問題があるときに、GDI+を使用することで問題が改善される場合があります。

[#1]メニューバー[ファイル]-[印刷]の【印刷】ダイアログ

印刷-図面1	×
図面名: 用紙: A1 横 縮尺: 1 / 100 フリンタ	
フツレンタ名(N): ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●	
状態: 準備完了 回 70小ティ優先(S) 種類: Nacional LE-1927104 K01 +85-6	
出力設定 用紙(Z): A3 ● 横置き(L) ● 横置き(L)	
倍率(R): 50 😌 % 同指定なし(対角領域:E)	
部数(E): 1 🔶 色モート(C): カラー	
印刷用色幅指定(X): マーシン設定(M) 図面の設定を使用する ()	
 ○ へ へ 小 北 コレズ L (A) □ 画像処理 C GDI+を使用する(E) 	
□ 通り芯符号を印刷する(型) マウス基点(の):マージン範囲の左下 マ 用紙回転角度(火): 0.00 角度取得(G)	
印刷プレビュー(<u>v</u>) OK キャンセル ヘルプ(H)	

34. 印刷時の文字飾り背景について

(1) 文字飾りの背景を表示しない設定の文字を、"ペイント出力しない"を ON で印刷[#1]した場合に、ペイント色だけがなくなり、背景を表示しない状態が保持されるようにしました。また、ペイントを非表示[#2] とした場合も同様です。

[#1]メニューバー[ファイル]-[印刷]の【印刷】ダイアログ

[#2]メニューバー[作図]-[ペイント]-[ペイント非表示]



35. OLE の印刷について

(1) レイアウトを印刷^[#1]した際に、OLEの枠線が印刷されないようにしました。
 [#1]メニューバー[ファイル]-[レイアウト印刷]

36. シートパターン印刷について

(1)対象の図面を、複数のシートパターンで連続印刷#1]できるようにしました。

[#1]ツールバーカスタマイズの[ファイル]分類にある[シートパターンを連続印刷] 🥵 の【シートパターン印刷】ダイアログ

outr	•							
・ハッターン(P):	相違	名称	単色	弱表示	分類	知色	レイアウト	
		レーン	(なし)	(なし)		(なし)	モデル	
唰 名称	*		(なし)	(なし)		(なし)	モデル	
現在設定	*	B	(なし)	(なし)		(なし)	モデル	
⊻ A		DP qqq					Layout1	
B		C C					Layout1	
		ovi D					LAYOUTI	
U								
	分類情報	₩ <mark>(B)</mark> :						
	相違	分類		状態	勿色	折りたた	ው በላይ	

37. 通り芯符号の印刷について

(1)通り芯符号を印刷[#1]できるようにしました。通り芯符号が印刷範囲外にあり、かつ、その通り芯の一部が 印刷対象となっているときに、用紙端に印刷されます。

[#1]メニューバー[ファイル]-[印刷]の【印刷】 ダイアログ



38. 特定の条件を指定した選択について

(1) 選択条件[#1]として、従来の条件に加えて、サイズ、文字内容を指定することで選択対象を絞り込むことができるようにしました。

· 選択条件設定	—
5全	選択単位(<u>G</u>)
	 ● 朱台 ○ 男麦
▼ ∩ルーン付通り芯 = ▼ □ 黄色 ▼ 6 ▼ 0.18	
	◎ 図形単位
▼文字 ▼ ■ 青 ▼ 9 ▼ 0.50 ▼ 寸法線 ▼ ■ マジェクタ ▼ 10 ▼ 0.70	◎ 領域
◎部品 ◎ 暗灰 ◎ 11 · · · · · · ◎ 1.00	- 領域条件(<u>S</u>)
 ○ 円気取行が1線 ○ 回りが ○ 12 ○ 1.40 ○ 2.00 	 ● 一部 (°6) ○ 完全に含む
	■基本条件に反映
□使用中の要素を表示(E) ▲図形フィルターを無効にする	
図形フィルター(E)	
□ サイズ	と等しい・
□文字内容	
□大文字と小文字を区別する	
□ 半角と全角を区別する	
OK 年やンセル 属性	取得(A) ヘルフ(円)

[#1]メニューバー[図形編集]-[選択]-[条件設定]の【選択条件設定】ダイアログ

39. 集合化できないときの選択解除について

- (1) 図形を集合化(#1)するときに、選択図形が複数のシートに跨っている場合には集合化できませんが、その際にも選択状態を解除しないようにしました。
 [#1]メニューバー[図形編集]-[集合]
- 40. 図形情報について
 - (1) 図形情報^[#1]を、その終了とともに割込み前のコマンドに戻るようにしました。
 [#1]メニューバー[表示]-[計測]-[図形情報]

41. 図形情報からのコマンド起動について

(1) [図形情報] [#1]にツールバーボタンを追加しました。選ばれた図形に関連したコマンドが表示され、それ らのコマンドを起動できます。また、図形情報はピンを打って常時表示することもできます。

[#1]ツールバーカスタマイズの[表示]分類にある[指定した図形の情報を表示] 🔂 の【図形情報】ダイアログ

🔁 図形情報	
図形種: 杭	+ 🛛 🖗 🤋 🖳
基本詳細	
項目	値
色種	白,赤 [線類1]実線
線幅	通常
レイヤシート名称	_ 土木:通常
縮尺	図面縮尺
補助種	通常図形
•	4 III
<u>~</u> ************************************	`= # @ "

42. 文字記入時の図面内文字挿入について

(1) 文字記入時に、図面内の任意の文字を指定して、文字を挿入[#1]できるようにしました。

🕙 文字記入						×
💁 A² A₂	2 A2 🗠 🖽 🖨	4 A 🏢 🍕	> 🛷 👰 👫	ок		
文字中		▼ 3.5	▼ 3.5	• 0.0	0.0	
文字						
1					上書	

^[#1]メニューバー[作図]-[文字]-[文字記入]の【文字記入】ダイアログメニューバー[作図]-[文字]-[編集]の【文字編集】ダイアログメニューバー[作図]-[文字]-[連続編集]のダイアログメニューバー[作図]-[文字]-[連続置換]のダイアログメニューバー[作図]-[引出線]-[引出線記入]の【文字記入】ダイアログ

43. 連続文字について

(1) 文字記入[#1]の際に、文字列の数値または英字部分をカウントアップしながら記入できるようにしました。
 [#1]メニューバー[作図]-[文字]-[文字記入]の【文字記入】ダイアログ



44. 文字関数について

(1) 任意の文字列を文字関数として登録^[#1]し、任意の文字列を表示^[#2]できるようにしました。
 [#1]メニューバー[ファイル]-[図面情報設定]の【図面情報】ダイアログの[文字関数]の【文字関数設定】ダイアログ
 [#2]メニューバー[作図]-[文字]-[文字記入/編集]の【文字記入/編集】ダイアログの[文字関数]

文字関数設定	
图面: 图面2	▼ レイアウト: (既定) ▼
追加 削除 上へ 下へ	
文字関数	表示される情報
\$(Project)	××××工事
\$(Company)	××××株式会社
	<未設定>
	OK キャンセル ヘルプ田

(2) 文字関数一括処理ツール(#1)により、文字関数によって表示される情報を一括で変更できるようにしました。 「一覧出力」は、複数の図面から、設定されている文字関数情報を抽出して CSV ファイルを作成します。 その CSV ファイルを編集した後、「一括変更」で編集内容を図面に適用します。

[#1]文字関数一括処理ツール(🙀 WFTool. exe) ※WFTool. exe は、スタートメニューから起動できます。

172 文字関数一括处	l理 [CADWe'll土木用]	×
	一覧出力	
	複数のCADWe'II土木図面から文字関数を収集し、 CSVファイル形式の一覧を作成します。	
	托本市	
	一括変更	
	CSVファイル形式の文字関数一覧を元に、複数の CADWe'll土木図面の文字関数を一括で変更します	•

(3) テンプレート情報[#1]として文字関数が保存されるようにしました。

[#1]メニューバー[ファイル]-[テンプレートの保存]の【テンプレート情報】ダイアログ

テンプレート情報
登録する属性
☑ 1/1ヤ(L)
☑ 履歴保存フラク(R)
▼文字ハターン(M)
▼寸法線属性(D)
▼引出線属性(B)
▼印刷用色幅指定(P)
▼リンク先図面のレイヤ状態反映(2)
OK ++>12/1 ~1/7(H)

- 45. 文字関数ツールのコマンドライン実行について
 - (1) 文字関数ツール (WFTool.exe) ^[#1]をコマンドライン実行できるようにしました。CSV ファイル等を指定 し、"ファイル名を指定して実行"等から実行できます。

[#1]スタートメニューのすべてのプログラム[CADWe'll 土木]-[文字関数一括処理ツール]

46. 文字合体について

(1) 文字合体の際に、合体後の文字の属性を設定[#1]できるようにしました。
 [#1]メニューバー[作図]-[文字]-[文字合体]-<Shift>+<Enter>で表示されるダイアログ



47. 寸法線の作図方向について

(1) 寸法線の作図方向に[水平/垂直]を追加[#1]し、指定点とマウスの位置により作図方向の水平と垂直が自動で切り替わるようにしました。

[#1]メニューバー[作図]-[寸法線]-[自由角度]

_ 方向(D)	X
◎ 水平/垂直 🖗 任意 🔘 水平 🔘 垂直	_^/⊮/(H)

48. 寸法線の寸法値 90°回転について

(1) 寸法線の寸法値を 90°回転#1できるようにしました。寸法線の間隔が狭い箇所で寸法値を 90°回転させることで寸法値同士の重なりを回避することができます。

[#1]メニューバー[作図]-[寸法線変更]-[寸法値移動]



- 49. 模様ありペイントの単色指定表示について
 - (1) 模様ありペイントが、シートの単色指定^{#1]}時でも、模様ありで表示されるようにしました。選択時に選択 色となる場合も同様です。

[#1]シートタブの右クリックメニュー[プロパティ]-[基本]タブ



- 50. 虫眼鏡ウィンドウの強化
 - (1) 虫眼鏡^[#1]に表示される図面を固定できるようにしました。これにより、メインフレームに縦断図、虫眼鏡 に横断図を表示し、それぞれを別のディスプレイで表示する等の運用が可能になります。

[#1]メニューバー[表示]-[虫眼鏡]

🔁 橫断図.tfv (A1 1/100) - 虫眼鏡				
Q 📽 🚮	?	図面同期 ▼		
		図面同期 - (カレント図面と同期する)	_	
		図面固定 - 縦断図.tfv (A1 1/100)		
	L	図面固定 - 横断図.tfv (A1 1/100)		

(2) 虫眼鏡に通常のビューと同様のシートタブを追加しました。そこから可能な動作は通常のビューのものと同じです。

51. 基準原点表示について

(1) 《新規コマンド》基準原点の位置を表示[#1]できるようにしました。



52. コメント履歴について

(1) ≪新規コマンド≫図面内にコメントを追加[#1]できるようにしました。それぞれのコメントは履歴が保持されます。また、コメント一覧からコメントを選択することで、目的のコメント位置にパンニングします。

[#1]メニューバー[ファイル]-[コメント履歴]



53. 補助図形の補助色表示について

(1) 補助図形が常に補助色で表示される設定(#1)を追加しました。この設定がオンの場合は、シートの単色表示 と表示のみレイヤの指定色表示に影響されません。

[#1]メニューバー[設定]-[環境設定]の【環境設定】ダイアログ-[表示・印刷]タブ

環境設定	
基本 図面 表示・印刷 フォルダ ラスタ 環境	変換
- ス ¹ -ム倍率	表示属性
UP倍率(<u>U</u>): 2	背景色: 標準 ▼ 標準に戻す(山)
DOWN倍率(<u>D</u>): 0.5	補助図形線種: 3 ▼
表示モード	制御点色: 📘 ピック色: 📃
☑ 高品質ラバー使用(R)	選択色: ラバー色: -
 黒丸塗りつぶし(E) 創幅なしまー(N) 	補助色: 用紙枠:
☑ III III III III III III III III III I	
▼ セーフモードを使用する(S)	印刷属性
□ 微小図形を表示・印刷する(B)	印刷時通常線幅: 0.01 (mm) 📝 最小値を使用
 ■ 白 	点サイズ(1)(通常線幅時) 出力時直径: 1
カレントシートでの単色・弱表示設定(<u>C</u>):	マーシン設定(<u>M</u>)
■補助図形は常に補助色で表示する(H)	□ 印刷倍率(こ関係なく線幅を固定する(型)
☑ 微小なピッチの線種を実線表示する(」)	印刷用色幅指定した線幅をオリジナルフォントに適用する(P)
	OK キャンセル ヘルプ

- 54. パンニングの改善について
- (1) マウスのホイールボタンに<Enter>キーを割り当てても、ホイールボタンのドラッグでパンニングできる ようにしました。それに伴い、ホイールボタンの設定^[#1]を、<Enter>キー入力の有無に変更しました。

[#1]メニューバー[設定]-[環境設定]の【環境設定】ダイアログ-[基本]タブ

環境設定		×
基本 図面 表示・印刷 フォルダ	ラスタ 環境 変換	
基本設定	スナップ設定	
<u>ホームコマント*名(日):</u>	スナッフ。範囲	以 矢印 →
誕祝:選択 ▼	5	カーンル横に座標表テオス
アントで回数(N): 毎限		
70.7 t 7%-2 (M).		ラージカーソル設定
設定1 ▼	E	■ 目盛りを付加する
ホイールボタン:		X軸目盛り最低長: 1000.000 mm
Interキー入力	 スナップモード	Y軸目盛的最低長: 1000.000 mm
全図形表示	Enterキー全選択機能	外部リンク設定時のリンクハペス初期指定
✓ 補助線を含めない(E)	📃 全選択を可能にする	▼最初に絶対パスで検索する(P)
/リッブボード出力対象	りップコピー時の基準点指定	最新のファイル表示数
 ○ 選択図形(C) ● 指定範囲内図形(F) 	□ 基準点を指定する(B)	4
図形編集ハントルトラック時の動作		
 簡易ドラック(Y) 		
 トラッゲ&トロッフ(<u>R</u>) 		
		OK ++>>セル ヘルプ

(2) 《新規コマンド≫パンニング^[#1]を追加し、ホイールボタン以外でもパンニングできるようにしました。
 [#1]ツールバーカスタマイズの「表示」分類にある[ドラッグして表示領域を移動]

55. 最新のファイルの表示数について

(1) ファイルメニューの最新のファイルの表示数を設定できるようにしました。
 [#1]メニューバー[設定]-[環境設定]の【環境設定】ダイアログ-[基本]タブ

装定 基本 図面 表示・印刷 フォルダ	ラスタ 環境 変換	
基本設定 ホームコマント ⁵ 名(<u>H</u>): 選択:選択 ▼ アントシロ数(N): 無限 ▼ マウスオフ ⁵ /aン(<u>M</u>): 設定1 ▼ ホイールホ ⁵ 次): Enterキー入力	スナップ設定 スナップ範囲 5 ・ 田 エ スナップモード	カーツル形状
全図形表示 ✓ 補助線を含めない(E) − //ッフホード出力対象 ● 選択図形(C) ● 指定範囲内図形(E)	Enterキー全選択機能 全選択を可能にする ¹ クジン ^の ー時の基準点指定 基準点を指定する(<u>B</u>)	外部リンク設定時のリンクハ*ス7期期指定 ■ 最行びに絶対ハ*スで検索する(P) 最新のファイル表示数 4
図形編集ハンドルトラック時の動作 ◎ 簡易トラックで① ◎ ドラックで&トロッフで <u>B</u>)		

56. 微小なピッチの線種について

(1) 線種の実線表示

微小なピッチの線種を実線表示する表示モード^[#1]を設けました。ピッチが微小なため実線のように見える 図形を実線として表示することで描画速度が向上すると共に、メモリ消費量が軽減されます。 実線表示されても、元の線種は保持されます。

[#1]メニューバー[設定]-[環境設定]の【環境設定】ダイアログ-[表示・印刷]タブ

環境設定	
基本 図面 表示・印刷 フォルダ ラスタ 環境	育 作業管理 変換
ス ^に ム倍率 UP倍率(<u>U</u>): 2 DOWN倍率(<u>D</u>): 0.5	表示届性 皆景色: 標準 ▼ 標準に戻す(山) 補助図形線種: 3 ▼
表示モード ② 高品質ラバー使用(<u>R</u>) □ 黒丸塗りつぶし(E) □ 線幅なし表示(<u>N</u>) □ にため下た(():ま元(0)	制御点色: L ビック色: 日 遅択色: ラパー色: 日 補助色: 用紙枠: 日
 ○してき載「山にまれへび」 ② セーフモードを使用する(⑤) □ 微小図形を表示・印刷する(B) □ 表示のみレイヤを指定色表示する(L) 	印刷属性 印刷時通常線幅: 0.01 (mm) 🖉 最小値を使用
 □ 白 □ カレントシートでの単色・弱表示設定(©): ○ 有効 ◎ 無効 □ 通期的研究14억(ご適明色でまでする(山)) 	点サイス(① (通常線幅時) 出力時直径: 1 マージ/設定(M)
◎ 第一日間のになるのに推想してくないともの()	□ FABTIGーモー(LBURKONNATHE CEDUと 3 3/100/ □ 印刷用色幅指定した線幅をオリジナルフォント(こ適用する(P)
	OK キャンセル ヘルプ

(2) 線種の実線化

DWG/DXF インポート時に、微小なピッチの線種を実線化するレベルを設定^{#1}できるようにしました。 従来は、"実線化率:低"相当で固定でしたが、実線化率を3段階とし、実線化をしない(チェックボック ス=OFF)ことも選択できます。

実線化されて読込まれた場合は、元の線種は失われます。

[#1]メニューバー[ファイル]-[開く]の DWG/DXF 読込みの【DWG/DXF インポート】ダイアログ

DWG インポート(読込) - C:¥SAMPLE¥図面1.dwg
テーブル名(E): DWGTABLEDWT DWG標準変換テーブル DWG標準変換テーブル
配置レイヤ(L): 土木 マ □レイヤ名から設備へ取込む(N)
変換図面設定
DWG/DXF Ver: 2013
領域長(<u>A</u>): 84100.00 mm
用紙サイス(丁): A1 ▼ 単位(U): mm ▼
縮尺(S): 1/ 100 → 表示範囲(E): 4km →
□ テンプレートを使用する(@)
□ 白と黒は標準色の白とRGB色を併用する(G)
ByLayerを使用しない(J)
寸法線を全て複合図形で変換する(D)
■ 複合図形内の線分を折れ線化する(<u>0</u>)
ペーパー空間を再現しない(K)
□ ペイントを無視する(2)
□ 要素の多い ハッチも再現する(C)
□ レ17をクルーフ1とする以
□ ノロッフで部面として帯現する(リ) □ リロッフで部面として売損する(小)
□ 30-30-30-20-20-20-20-20-20-20-20-20-20-20-20-20
□ 図面の原点を移動する(P) X: 0 Y: 0
外部参照設定
□ 外部参照を読込む(R) ぼ経識設定
ОК キ кУФИ ^И7 ^V (<u>H</u>)

- 57. ファイルを開くおよび保存ダイアログについて
 - (1) ファイルを開くおよび保存のダイアログ(#1)を、Vista スタイルに変更しました。
 - [#1]メニューバー[ファイル]-[開く]の【ファイルを開く】ダイアログ メニューバー[ファイル]-[名前を付けて保存]の【名前を付けて保存】ダイアログ

🕎 ファイルを開く				×
🚱 🕞 🗣 📕 « パブリックのドキュ:	メント 🕨 DAI	ITEC 🖡 Civil 🖡	 ← ← CivilØ 	検索・ク
整理 ▼ 新しいフォルダー				· · · · ·
퉬 パブリック	*	名前	日付時刻	種類り
Favorites		Base	2016/09/28 15:31	ファイル・フォル
🎳 Libraries		DrawFile	2016/09/24 14:47	ファイル フォル
퉬 パブリック デスクトップ		🔛 link-3.tfv	2016/02/13 15:02	CADWe'll 土木
퉬 パブリックのダウンロード			2016/09/28 16:52	CADWe'll 土木
퉬 パブリックのドキュメント		野 サンプル2.tfv	2016/09/28 16:52	CADWe'll 土木
Adobe PDF		🎬 橫斷図.tfv	2016/09/28 16:58	CADWe'll 土木
DAITEC		₩ 構造図.tfv	2016/09/28 16:56	CADWe'll 土木
Civil		₩ 縦断図.tfv	2016/09/28 16:58	CADWe'll 土木
LicenseActivation		🔐 平面図.ttv	2016/09/28 16:56	CADWe'll 土木
Tfas 5				
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-	•	III	
	取り専用で開	< (<u>R</u>)	ファイル種類の更新(<u>U</u>)	
]面フォルダの更新	f(<u>E</u>)		
ファイル名(N):	サンブル1.tfv		 	D図面(*.tfv;*.ttv;*.d\ ▼
			開<(D) ▼ キャンセル

- 58. 時間課金版の情報表示について
 - (1) 時間課金版のバージョン情報[#1]に、"時間課金版"と表示されるようにしました。 [#1]メニューバー[ヘルプ]-[バージョン情報]の【CADWe'llのバージョン情報】ダイアログ

59. 送信について

(1) ≪新規コマンド≫開いている図面を PDF 化したファイルを添付した状態でメールを起動^{µ1}できるように しました。PDF の出力設定とともに、よく利用する宛先を保持することができます。宛先が指定されて いる場合には、宛先が設定された状態でメールが起動します。

[#1]ツールバーカスタマイズの「ファイル」分類にある[電子メールシステムを使って、作業中の文書の PDF を送信/回覧] 🤂

PDFを送信 - 図面1.pdf
送信設定 宛先:
出力範囲
 ◎ 表示しているレイアウト(またはモデル)
- セキュリティ パスワード設定 ◎ 脱定する パスワード: ◎ 設定しない
♥印刷を許可 ♥内容のコピーを許可 ♥注釈を許可
出力品質 ・ サイズ優先 ・ 画質優先 ・ カスタマイズ ・ カスタマイズ ・ 印刷用色幅指定を使用する
□出力後にPDFを開く OK キャンセル ヘルナ

(2) 《新規コマンド》開いている図面を PDF としたファイルをクラウドストレージへアップロードし、その リンクを添付した状態でメールを起動^[#1]できるようにしました。アップロード先を指定できる以外は、上 記(1)と同様です。

[#1]ツールバーカスタマイズの「ファイル」分類にある[電子メールシステムを使って、作業中の文書の PDF のリンクを送信/回覧]

PDFのリンクを送信 - 図面1.pdf
アップロード先 (遊訳してください) アカウントを変更する(A)
送信設定 宛先:
出力範囲
◎ 図面(モデルおよび全てのレイアウト)
◎ 表示しているレイアウト〈またはモデル〉
セキュリティ
バスワード設定
◎ 設定する バスワード:
◎ 設定しない
☑ 印刷を許可 ☑ 内容のコピーを許可 ☑ 注釈を許可
出力品質
◎ サイズ優先
◎ 画質優先
○ カスタマイズ カスタマイズ設定
□□印刷用色幅指定を使用する
□ 出力後にPDFを開く
OK キャンセル ヘルブ

※アップロード先のクラウドストレージ (Amazon S3、Google Drive、Microsoft OneDrive) の詳細に ついては、各サービスのホームページ等でご確認ください。

60. 図形数について

(1) ≪新規コマンド≫選択した図形の数を計測^[#1]できるようにしました。"細分化表示"では、付加情報を持つ図形(部品等)が展開表示されます。例えば、部品の場合は、部品名称ごとに図形数が表示されます。

[#1]ツールバーカスタマイズの「表示」分類にある[配置済み図形の数を計算] 📩

0 図形数		🚺 図形数
合計数 8		合計数 8
図形種類 図形数 付加情報 部品 3 線、折線 2 円、楕円 1 文字 2	閉じる(<u>©</u>) 書込(<u>W</u>) 書込形式(E) 計測設定(S) 細分化表示(I)	回彩種類 回彩数 付加情報 部品 001 1 COMP001 部品 002 1 COMP002 部品 003 1 COMP003 減、扩除 2 四、楕円 大字 2 図

61. 通り芯の文字方向について

(1) 通り芯属性^{#1}の文字並びに"回転"を追加しました。従来の"自動"や"上向"と異なり、通り芯の角度 に因る文字方向の補正が行われません。また、"配置パターン"を追加し、文字方向が通り芯方向か通り 芯と直交方向かを選択できるようにしました。

[#1]メニューバー[作図]-[通り芯]-[基本設定]の【通り芯属性設定】ダイアログ-[詳細項目]タブ

通り芯属性設定	×	
基本属性 詳細項目 作図領域 フォント(E): MS ゴシック ▼ バルーン位置(T) ×方向: 上側 図 下側 Y方向: 図 左側 二 右側 寸法線位置(S) ×方向: □上側 図 下側 Y方向: 図 左側 二 右側 文字並び(A) ◎ 回転 ◎ 自動 ◎ 上向	バルーンの色(C) バルーン: 白 → 符号: 白 → バルーン内文字領域(B) 高さの比率: 60 → % 幅の比率: 60 → % 幅の比率: 40 → % バルーンと通り芯の離れ(B): 0 → mm 寸法線の離れ(V): 10.00 → mm	(複写・回転) (複写・回転) (X3) (X) (X) (X)
	キャンセル 属性取得 ヘルブ	X1:回転、通り芯方向 X2:回転、通り芯直交方向 X3:自動、通り芯直交方向

62. オンライン保存について

(1) 《新規コマンド》開いている図面をクラウドストレージへアップロード^[#1]できるようにしました。アップ ロード可能なファイルは、CADWe'll 土木図面と PDF です。

[#1]メニューバー[ファイル]-[オンライン保存]

オンライン保存	
図面1をアップロードします	, ,
アップロード先(<u>S</u>):	(選択してください) ▼ アカウントを変更する(A)
フォルダ回:	
ファイル名(11):	圆面1
アップロードするファイル:	□ CADWe'II土木図面 □ PDF(₽)
	(アップロード(U) キャンセル ヘルプ℃H

※アップロード先のクラウドストレージ(Amazon S3、Google Drive、Microsoft OneDrive)の詳細に ついては、各サービスのホームページ等でご確認ください。

63. マルチディスプレイにおける文字編集ダイアログ等の表示位置について

(1) マルチディスプレイ環境でも、[文字]の[文字記入]^[#1]、[連続編集]^[#2]、[連続置換]^[#3]のダイアログが、前回 位置に表示されるようにしました。

[#1]メニューバー[作図]-[文字]-[文字記入]の【文字記入】ダイアログ
 [#2]メニューバー[作図]-[文字]-[連続編集]のダイアログ
 [#3]メニューバー[作図]-[文字]-[連続置換]のダイアログ

64. 雲形図形の作図について

(1) ≪新規コマンド≫雲形の作図方法("パターン"/"円弧均等")^{#1]}を追加しました。それぞれの基準長さ を指定できます。

[#1]ツールバーカスタマイズの[作図]分類にある[作図方法、形状を指定して雲形の集合図形を作図] 📿

作図	形状		
◎ 矩形で指定	◎ パターン へつ	◎ 円弧均等 (💭	<u>^//フ°(H)</u>
◎ 多角形で指定	長さ: 10	→ mm	設定(S)

65. ツールバーの固定について

(1) ドッキングされたツールバーの位置を固定^[#1]できるようにしました。固定時にドラッグ操作すると"利用 不可"カーソルが表示されます。

[#1]メニューバー[表示]-[ツールバー]の【ツールバー】ダイアログ

ツールバー	— ×	
ツールバー 一覧(<u>T</u>):	閉じる(<u>C</u>)	
▲ パパル ▲ ▲ パパトゥ ▲ ■ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	新規作成	-
	削除	♀ ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 作図(E)
図ワイントワ 図数値デーク取得		
		🕂 👬 👬 💭 🖓 🐉 🗍 🥰 🚰 🗖 🗖
ッールバー名: ファイル		
▼ まや/2の表示		
■ルバーを固定する		

- 66. 引出線の文字基準指定について
 - (1) 引出線文字の文字基準^{μ1}を指定できるようにしました。この設定は、文字修飾が"なし"、"線上配置"、 "ボックス"のときに限られます。また、"引出線方向によって揃え方向を反転する"を ON とすること で従来の動作となります。

[#1]メニューバー[作図]-[引出線]-[設定]の【引出線設定】ダイアログ

引出線設定		•
分解して配置(E): 引出線色(<u>C</u>): 引出線種(<u>P</u>):	◎する @しない ■白 ▼ 1 ─── ▼	
引出線線幅(W): レヤ指定(L) ● 作図レイヤ ● 指定レイヤ (1:基本 マ) 通知		形状(①: 長さ(父): L(S)= 3.00 ↓ mm 角度(A): A= 15.00 ↓ 度 水平離れ(②): D= ↓ mm
文字入力(N):	◎する ◎しない	文字修飾(M): 線上配置 ▼
文字色(]):	引出線と同じ ▼	文字揃え(@):
文字水平固定(F):	◉する ⊚しない	◎ 左綱え ○ 中央綱え ○ 右綱え □ 引出方向によって揃え方向を反転する
文字修飾色(<u>G</u>):	引出線と同じ 🚽	ハルーン半径(R): 5.00 🚔 mm
文字修飾線種(S):	引出線と同じ 👻	ボックス・線上配置オフセッドOD 水平方向: 0.50 🚔 mm
文字修飾線幅(<u>B</u>):	引出線と同じ 👻	垂直方向: 0.50 ← mm
	ОК	キャンセル 属性取得 ヘルフで出)

67. 製図基準について

- (1) 基準選択ツリー[#1]~[#3]に以下基準を追加しました。
 - 国土交通省 CAD 製図基準 一般土木 <平成 28 年 3 月 >
 - 国土交通省 CAD 製図基準 電気通信設備編 <平成 28 年 3 月>
 - 国土交通省 CAD 製図基準 機械設備工事編 <平成 28 年 3 月>
 - 国土交通省 港湾局 電子納品等運用ガイドライン【資料編】内の CAD 規約 <平成 25 年 5 月>
 - 農林水産省 電子化図面データの作成要領(案) 電気通信設備編 <平成 25 年 3 月>
 - 農林水産省 電子化図面データの作成要領(案)機械設備工事編 <平成 26 年 3 月>
 - 農林水産省 地質・土質調査成果電子納品要領(案)内の CAD 規約 <平成 24 年 3 月>
 - NEXCO 総研 CAD による図面作成要領 土木編 <平成 27 年 7 月> ([#1]のみ)

[#1]メニューバー[ツール]-[製図基準]-[レイヤ作成]の【レイヤー括作成設定】ダイアログ

レイヤー括作成設定			×
 ✓レイヤを作成する(L) ✓図形 ✓レイヤに注釈を付加する(C) ✓レイヤ名一覧 	が存在しないレイヤ毬削除する(D)	
基準選択	責任主体: ◎S-測量 ◎D)-設計 ◎C-施工 ◎M-維持管理	
● 国土交通省一般(H28.03) ● 国土交通省一般(H28.03) ● 国土交通省一般(H20.05) ● 国土交通省地質(H20.12) ● 国土交通省地質(H20.12) ● 国土交通省地質(H20.02) ● 国土交通省地質(H20.02) ● 国土交通省電気(H22.09) ● 国土交通省電気(H22.09) ● 国土交通省電気(H22.09) ● 国土交通省電気(H28.03) ● 国土交通省機械(H28.03) ● 国土交通省機械(H28.03) ● 国土交通省機械(H28.03) ● 国土交通省機械(H28.03) ● 国土交通省港湾(H18.03) ● 國本政産省地質(H20.03) ● 農林水産省地質(H20.03) ● 農林水産省地質(H20.03) ● 農林水産省地質(H20.03) ● 農林水産省電気(H17.04) ● 農林水産省電気(H17.04) ● 農林水産省電気(H17.04) ● 農林水産省電気(H18.04) ● 農林水産省地質(H20.03) ● ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	レイヤ名称 S-TTL ダ S-TTL ダ S-TTL-FRAM ダ S-TTL-INE ダ S-TTL-INE ダ S-TTL-INE S-BGD S-BGD S-BGD S-BGD S-BGR S-STR S-BMK S-STR S-STR S-SCOT S-CBL S-CBL S-CBL S-CBL S-SUV S-ORD S-ORD S-ORD	レイヤに含まれる内容(注釈) 外枠 体、タイトル枠 野線、反切り線 文字列、表題文字 その他	
初期値(U) 標準マスタこ	戻す(M) 読込(R) 保	存(S) OK キャンセル	(H)

[#2]メニューバー[ツール]-[製図基準]-[色線種変換]の【色線種一括変換設定】ダイアログ[#3]メニューバー[ツール]-[製図基準]-[図面チェック]の【基準選択】ダイアログ

